



日本税理士政治連盟は8月26日、第2回正副会長会(太田直樹会長)を開催した。写真。当日はWeb会議システムにて行われ、会議には、正副会長会構成員のほか、副幹事長が同席して行われ、主に、第56回定期大会に提案する6議案等の重要事項を審議・決定した(定期大会議案の抜粋は57面)。定期大会は、9月29日 The

Okura Tokyoにて開催される。議事においては、大会提出議案をはじめ、大会の運営方法や、税制改正への対応、税政連の組織・財政のあり方、税理士による後援者への支援のあり方等について審議や報告、意見交換が行われた。大会提出議案は①令和3年度運動経過並びに組織活動報告承認の件②令和3年度収支決算

運動方針など6項目

第56回定期大会議案を決定

日本税政連

発行所
日本税理士政治連盟
東京都品川区大崎1-11-8
日本税理士会館(〒141-0032)
電話 03(5435)0910
定価 1部100円
編集発行人
小島 善弘

税理士政治連盟会員の購読料は会費の中に含まれます。

主な内容

幹事会を開催
伊藤たかえ後援会設立総会を開催
各単位税政連が定期大会を開催
特集・定期大会議案(抜粋) 57面

お知らせ
「日本税政連」10月号は、11月号との合併号とし、11月1日に発行します。

針葉樹

家のリフォームがやっと終わった。全てに手を入れる大掛かりな工事だった。昨年12月に着工し今年の5月上旬に完了する予定だった▼ところが、コロナ禍によるウッドショック、東南アジアの工場閉鎖に始まるロックダウン、ウクライナ紛争からの円安・インフレと時代の波に飲み込まれ影響をまともに受けた。まず、建材がない、給湯器がない。さらに照明器具もなかった。半導体が絡む商品が軒並み品不足である。建築資材も値上がりし、完全に納期も予算もオーバーである▼急激な円安が拍車をかけ、光熱費も上がった。夏からの多岐にわたる食料品の値上げから「再値上げの秋」になりそうだ。賃上げが期待されるが、人々の購買意欲が回復し、経済が活性化しないと難しいように思う。戦争の無い、国民が穏やかに生活できる世の中が待ち遠しい▼お盆前になんと10年間は掃除不要とうたっている。ならば、暑さにも寒さにもいかなる世界的な脅威が来ようが、10年後には掃除ができるよう、こちらも元気に過ぎねばなるまい▼(数本)

税制要望実現に向けご協力を

太田会長あいさつ



7月10日に行われました第26回参議院通常選挙において当選の推薦候補者の90%が当選を

ては、例えばインボイスの円滑

な導入に向けて日本税理士政治連盟として柔軟な対応を示さなくてはならない局面だと考えております。税制改正要望書につ

きましては、6月29日、日税連の機関決定を受けまして、日税政におきましても幹事会において機関決定をいたしました。い

よいよ、税制改正に係る陳情活動が始まります。要望実現のためには各単位税政連の皆さま方のご協力が不可欠です、引き続き要望実現のためのご尽力をお願い申し上げます。

申込受付中！

詳しくは8月17日発行の「日本税理士共済会」からのお知らせをご覧ください

おしどり保障

- ・ 税理士とその配偶者のみが加入できる"ご夫婦の生命保障"
- ・ 新規加入は65才まで、保障は80才まで。

申込締切日
9月20日(火)



個人年金

- ・ 旧個人年金保険料控除が適用。
- ・ 新規加入は74才まで、積立は85才まで可能。
- ・ 職員の方も個人で加入できます。

申込締切日
9月30日(金)



にちげいきょうさい
日本税理士共済会
〒141-0032 東京都品川区大崎1丁目11番8号 日本税理士会館5F

TEL 03-5740-0321 <http://www.zeirishikyosai.com>

日本税理士共済会は、公益財団法人日本税務研究センターが運営する「日税研通信ゼミ」を支援しています。

定期大会議案等を審議

第1回幹事会

日本税理士政治連盟は8月16日、第1回幹事会(吉川裕一幹事長)を開催した。当日はWeb会議システムにて行われ、会議には、幹事会構成員のほか、太田直樹会長が同席した。会議では、令和4年9月29日、The Okura Tokyoにて開催予定の第56回定期大会に提出する大

会議案として「令和3年度運動経過並びに組織活動報告承認の件」、「令和3年度収支決算承認の件」等の6議案を審議した。大会議案は8月26日の正副会長会の議を経て、9月29日の定期大会に上程される。

運動経過の概要の中

決算・予算案等を検討

第1回財務委員会

日税政は8月3日、第1回財務委員会(田達満委員長)を開催し、会議には財務委員会構

果が盛り込まれる。会議ではさらに令和4年度の組織強化助成金の交付の時期・方法が諮られ、また令和5年度の税制改正に向けて今年度に行う陳情活動に関する申し合わせの各種政策、運動の成

成員のほか、吉川裕一幹事長が出席した。会議では、令和3年度収支決算案及び令和4年度収支予算案等について検討を行った。令和4年度収支予算案については、コロナ禍においてオンライン化が進んだことから、収支両面でより一層の厳しい見直しを行った。会議に必要な施策については、予算を措置する等メリハリのあ

日税政推薦候補者 66人が当選

第26回参議院通常選挙

第26回参議院議員通常選挙が7月10日、投票・即日開票され、日税政推薦候補者73人のうち延べ66人が当選し、当選者数の割合は衆院選同様、90%を超えた(当選者は10面に掲載)。

日税政は今回の選挙において、単位税政連と税理士による後援会の協力を得て、推薦候補者の

地方短信

公明党千葉県本部との 政策要望懇談会出席

千葉県税理士政治連盟

8月9日、千葉県税理士政治連盟(平野芳和会長)は、公明党千葉県本部において開催された政策要望懇談会に出席した。当日は千葉県税政連(公明・比例代表)及び県、市議会議員7名が出席した。懇談会では令和5年度税制改正要望について理解を求めたほか、特にインボイス方式の導入について具体例等を示し、活発な意見交換が行われた。



宮沢洋一候補(自民・広島選挙区・税理士制度改革推進議員連盟会長)中央



大家敏志候補(自民・福岡選挙区)左2人目



福山哲郎候補(立民・京都選挙区)左4人目



千葉県政策要望懇談会

新春号の写真募集します

「日本税政連」令和5年新春号1面に、会員が撮影した写真1点を掲載します。広報委員会で選考し、採用者には、QUOカード(3000円)を贈呈します。

<テーマ>自由。明るい、前向きなイメージの作品とします。

<提出物>A4版以上の写真又はデジタルデータ(未公開に限りません)

<提出先>〒141-0032東京都品川区大崎1-11-8日本税理士会館5階
日本税理士政治連盟広報委員会
メール: nichizeisei@nichizeiren.jp

<締切>令和4年11月末日

<問合せ先>日税政事務局(広報担当TEL03-5435-0910)

議員連盟ニュース

自民党の税理士制度改革推進議員連盟に、新たに次の議員が加入した。これにより同議連メンバーは230人

9日現在
浅尾慶一郎 参・神奈川選挙区

税理士事務所と関与先を守る安心の補償

税理士職業賠償責任保険 加入のおすすめ

お問合せ先 (株)日税連保険サービス

〒141-0032 東京都品川区大崎 1-11-8 日本税理士会館 5 階
電話 0120-320-912 FAX 03-5435-0907

ホームページ

ぜいばいほけん

検索

www.zeirishi-hoken.co.jp



この保険(主契約)は、税理士の過失がなければ納付を免れることができた「多く払い過ぎた本税」「還付が受けられなかった本税」を主に対象としています。

うっかりミスなど

1. 税法上の選択誤りや届出失念
2. 優遇措置の適用失念
3. 一般に修正が認められるケースでの更正請求の期限徒過

依頼者に損害を与えた場合に、賠償が可能であることが職業専門家としての要件とも言われています。

専門家責任を果たすための一つの手段として、加入をおすすめしています。

保険契約者(団体契約) 日本税理士会連合会

本連盟は、令和4年6月30日に「令和5年度税制改正要望書」を機関決定した。要望項目の内容は、日税連の「令和5年度税制改正建議書」と同様であるが、本連盟の要望書は主に国会議員に対して手交をするものであることから、受け取った議員が読みやすいように「一、本要望書における重要要望項目」3項目、「二、税制改正要望項目」税目別に32項目、「三、今後の税制改正についての基本的な考え方」という構成にした。

日税連の建議書は、単位税理士会会員からの改正意見を取りまとめた作成されており、言わばボトムアップによるものである。本連盟の目的は、税理士会及び税理士会からのボトムアップによる建議項目を実現すべく団結して活動することである。従って、議員への説明にあたっては、要望内容に精通するとともに、説明者によって異なる後援会のサポートを受けること。消費税率の引き上げによる消費税の増収は、売上先からの入金の際に振込手数料相当額が差し引かれた場合のよう

本連盟の目的は、税理士会及び税理士会からのボトムアップによる建議項目を実現すべく団結して活動することである。従って、議員への説明にあたっては、要望内容に精通するとともに、説明者によって異なる後援会のサポートを受けること。消費税率の引き上げによる消費税の増収は、売上先からの入金の際に振込手数料相当額が差し引かれた場合のよう



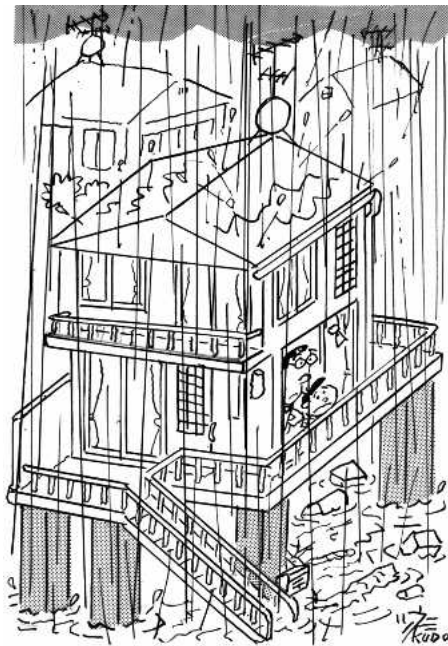
5月25日、サイプレを迎えるまでの経過説明を行い、続いて、議案審議が行われ、すべて「税理士による里見隆治後援会」(公明・愛知選挙区)の設立総会が開催された。当日は名古屋税政連より菱田裕之会長、神戸秀夫総務副会長、小島善弘幹事長、倉知茂雄副幹事長を来賓に迎え、総勢26人が出席した。

6月2日、名古屋マール(名古屋市中)において、税理士による伊藤たかえ後援会が設立総会を開催された。当日は、東海税政連より田中克明会長、中村圭輔副会長が出席した。

立憲民主党の議員は参院本会議のため、設立総会ではビデオレターでの挨拶となったが、参院本会議終了後に東京から名古屋に駆け付け、設立総会終了後に出席者と懇談の機会を持つことができた。和やかなお互いの意見を交換しあうなど有意義な語らいの場となった。



伊藤議員は、第26回参議院議員通常選挙において当選を果たした。東海税政連役員一同、安堵するとともに、今後の更なる活躍を期待している。



大雨災害続く日本列島
これからの住宅

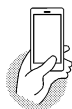
速報

「JDL AI」が仕訳入力、確定申告、さらに年末調整に対応!

会計事務所のためのAIシステム「JDL AI」が、仕訳入力、確定申告に続いて年末調整にも対応し、入力業務の「三大負荷」を大幅に削減。会計事務所の業務改善はJDLにおまかせください。

新登場 賃金台帳や保険料控除証明書からデータを自動生成! AI-OCR 年末調整入力システム™

※「AI-OCR年末調整入力システム」は、2022年11月ご提供開始予定です。



選んでよかった! JDL

地方短信

第56回定期大会を開催 全議案を原案通り承認 東京地方税理士政治連盟

東京地方税理士政治連盟(税理士会館横浜市)に連盟(三堀孝夫会長)は、8月10日、東京地方会を開催した。写真。



冒頭、三堀会長があいさつに立ち、「会員の皆様には平日頃、東京地方税理士政治連盟を言い訳とせず今後も対しまして、ご理解とご協力いただき誠にありがとうございます」と述べた。本年7月には第26回参議院議員選挙が催され神奈川県で5名、山梨県で1名の候補を推薦しこちらは全員の無事当選を果たした。役員並びに会員の先生方にはご協力感謝申し上げます。令和4年税制改正法案については、本年3月22日の参議院本会議で可決成立しました。この法案には8年ぶりの税理士法改正案が含まれており税政連活動は終了した。

審議終了後、太田直樹(税政会長の祝辞、多数の国会議員からの祝電を披露し定期大会は終了した。

地方短信

第54回定期大会を開催 出席者に抗原検査実施 千葉県税理士政治連盟

千葉県税理士政治連盟(平野芳和会長)は、8月5日、オークラ千葉ホテル(千葉市)において、太田直樹(税政会会長、和田榮一(千葉県税理士会会長他多数の来賓を迎えて、119人出席のもと、第54回定期大会を開催した。写真。



山本秀和会員の司会により、美保哲夫副会長の開会宣言、平野会長の挨拶に続いて、来賓の挨拶が続いた。来賓紹介の後、議長に増田英昭(議員、増田武志)が選出され、議案審議に入り、上程された全6議案はいずれも承認された。山本会長の挨拶に続いて、美保副会長の開会宣言、平野会長の挨拶に続いて、来賓の挨拶が続いた。来賓紹介の後、議長に増田英昭(議員、増田武志)が選出され、議案審議に入り、上程された全6議案はいずれも承認された。

地方短信

第53回定期大会を開催 3年ぶりに集合型で 南九州税理士政治連盟

南九州税理士政治連盟(宮本律夫会長)は、6月22日、城山ホテル(鹿児島市)において、第53回定期大会を開催した。写真。



冒頭、宮本会長があいさつに立ち、「3年ぶりに集合型の定期大会がここ鹿児島において開催できた。このように人が触れ合って活動することが、本来の税理士会・税政連のあり方であろうと強く思う。昨年度は衆議院議員選挙があり、11名の当選を果たすことができた。ひとえに後援会を中心とした会員の皆様のご協力の賜物であると思っております。本日は参議院議員通常選挙の公示日であり、我々の力を結集し、一生懸命の推薦活動をして多数の推薦候補者の当選を果たしていきたいと思っております。また、インボイス方式について、様々な手段を講じて議員へのアプローチをしていきたい。現在、日本では急激な不安に

その後、来賓入場があり、先ほど承認された大会決議文が中原副幹事長により力強く朗読がされ、倉倉副会長、東会長、保岡議員からの祝辞をいただき、来賓の紹介、祝電披露、遠山喜一郎副会長による頑張ろうコールと続き、外園秀夫副会長の閉会の辞をもって終了した。

地方短信

第26回定期大会を開催 国会議員との連携密に 沖縄税理士政治連盟

沖縄税理士政治連盟(羽地明人会長)は、7月15日、パシフィックホテル沖縄(那覇市)において、第26回定期大会を開催した。写真。



そのほか、電子化の推進、事務所規定や税理士法人制度の見直しなど、税理士を取り巻く状況の変化に対応した改正がされた。これも日税政及び全国の15単位税政連が連携して活動した結果である。

また、昨年10月の衆議院議員総選挙や今回の参議院議員通常選挙が続き、慌ただしい時期であったが、尽力頂ける国会議員と連携を密にしながら税制改正に繋げたい旨のあいさつがあった。定期大会では、上程したすべての議案を可決承認した。今回は国政選挙に関連した質問があり会員の興味が高かった。来賓には太田直樹(税政会会長、沖縄税理士会より松川吉雄会長が臨席し祝辞が披露され滞りなく終了した。

退職金対策、考えていますか?!

ぜいたいきょうは、1983年(昭和58年)の設立以来、税理士事務所職員・関与先事業所従業員ののための特定退職年金共済制度運営を通じて、皆様の繁栄を応援しています。

退職金のことなら

ぜいたいきょう

にお任せください!

安心できる退職金制度は?
関与先にも紹介したい...

税理士事務所職員・関与先事業所従業員ののための
ぜいたいきょうの「特定退職年金共済制度」は...

- ✓ 満65歳未満までOK!
- ✓ 関与先の皆様もご契約できます
- ✓ 複利はなんと2%!!!
- ✓ 掛金は全額必要経費、または損金に計上
- ✓ 月額3,000円から確かな保証!
- ✓ 充実した福祉事業制度(結婚祝金・出産祝金・死亡弔慰金をご用意)

より分かりやすくリニューアル!

ぜいたいきょう

会員
急増中!

えっ?
複利で2%!!?

一般社団法人 ぜいたいきょう 税退共
(旧 社団法人 税理士事務所職員退職年金共済会)

〒330-0846 さいたま市大宮区大門町2-88 大野ビル6階
Tel.048(645)8720 Fax.048(645)9261 <https://www.zeitaikyo.com>

※東京税理士会の会員の皆様は、一般財団法人東京税理士事務所職員退職年金共済会へご加入ください。

令和4年9月29日
日本税理士政治連盟

令和3年度運動経過並びに
組織活動報告承認の件

自 令和3年7月1日 至 令和4年6月30日

（以下「本連盟」と

会的地位の向上と、

下「日税連」という。

ため、第55回定期大

び組織活動方針に基

以下「単立説改定」

による国会議員等及び

金（以）一、包抄、色

各種旗節 追重をこ

税理士法改正法案

に「所得税法等の一部
び「国政選挙等に関す
議決定され、1月25日
政選挙等推薦基準」及
副会長会において、「国
税制改正の大綱」が閣

に基づき2月3日の正

度補正予算案におい

会を捉え、中小企業の

議・要望と10項目の重

報を収集した。

次ページへ続く

前ページから続く

て、本連盟は、日税連と連携して積極的に対応した。また、度重なる大規模震災等への対応について、本連盟は、災害対応税制に関する要望等を行う日税連と連携して、積極的に対応した。

5 国会議員等の後援会対策等について

本連盟は、推薦国会議員等に対し、日常及び選挙時における政治活動を支援する組織として、昭和50年から後援会づくりを積極的に推進してきた。本事業年度においては13後援会が新たに設立され、339後援会（令和4年6月30日現在）となっている。

全国各地に結成されている後援会は、税制改正要望の実現、税務支援事業への理解の促進など、税理士業界が抱える問題の解決に向けて国会議員等に強く要望している。また、各後援会は、後援会主催の諸行事を実施したほか、国会議員等との懇談会等の開催についても、積極的に対応した。本連盟は、後援会活動・単位税政連活動の一層の活性化に資するため、5月18日に全国後援会活動活性化会議を開催し、議員と後援会長によるパネルディスカッション及び後援会による活動報告を行った。

また、単位税政連が主催する「後援会会長連絡会議」に役員を派遣するなどの支援を行い、当該会議は2単位税政連で延べ2回開催された。さらに、すべての後援会がより一層の組織強化と活動の活性化を図るため、単位税政連に対し後援会の定期総会開催に係る助成金を措置し、広報委員会の協力を得て、後援会活動の周知と会員の一層の理解に資するために、機関紙「日本税政連」に被後援者である国会議員と後援会長へのインタビュー記事「アクティブ」を掲載したほか、後援会活動を紹介する記事を多数掲載した。

6 税理士制度に関する議員連盟について

各政党においては、有志議員による税理士制度に関する議員連盟が設立されている。本連盟は、各々の議員連盟の会合に会長、幹事長等関係役員が出席し、要望実現を訴えるとともに、議員連盟の運営事務に協力するなど積極的に対応した。

自由民主党税理士制度改革推進議員連盟は8月3日及び11月26日に開催され、11月26日の総会で、会長が伊吹文明議員から宮沢洋一議員に交代した。公明党の政策懇話会（注）（会長＝北側一雄議員）は9月2日に、立憲民主党税理士制度推進議員連盟（会長＝海江田万里議員）は1月25日に、それぞれ総会が開催された。いずれの会合にも本連盟からは、太田会長、渡邊幹事長をはじめ関係役員が出席し、税制改正要望の実現を訴えた。

（注）公明党政策懇話会の正式名称は「日本税理士会連合会との政策懇話会」だが、本議案では政策懇話会と表記した。

7 中小企業対策について

中小企業支援施策に関して、日税連が、政府の中小企業振興政策に協力し、制度改革等が議論される際には専門家・実務家の団体として中小企業の視点からの提言を行っている。多くの税理士が中小企業経営力強化支援法に規定される経済産業大臣の認定による経営革新等支援機関となり、小規模企業振興基金に基づき小規模企業への支援の担い手としても期待されている。

本連盟は、関係役員が日税連の中小企業対策部会に出席し、情報収集に努めたほか、

日税連と連携のうえ、中小企業支援施策が税理士制度の理解のうえ措置され、税理士の業務対策に資するよう、積極的に対応した。

8 税理士の公益活動の推進施策について

本連盟は、国会議員の政策担当秘書制度や地方公共団体の外部監査制度、登録政治資金監査人制度、相続教育、成年後見制度等に係る公益活動の推進について、日税連及び単位税政連と連携のうえ、税理士の専門家としての能力活用を関係各方面に働きかけた。

地方公共団体の外部監査制度における税理士選任の推進について、包括外部監査を行う各地の地方公共団体において税理士が外部監査人に選任された。令和4年度は外部監査人については18人の税理士が、外部監査人補助者については88人の税理士がそれぞれ就任している。また、300人の税理士が地方公共団体の監査委員に就任した。本連盟は、日税連と連携して税理士の能力活用を訴える等積極的に対応した。

登録政治資金監査人制度について、本連盟は、税理士が積極的に登録政治資金監査人として当該監査に従事するよう、日税連及び単

第2号議案		令和3年度収支決算承認の件		
収支計算書				
自 令和3年7月1日 至 令和4年6月30日				
【収入の部】		(単位：円)		
科 目	予算額（A）	決算額（B）	差異(A－B)	摘 要
前年度繰越金	129,366,781	129,366,781	0	
分 担 金	94,846,800	94,846,800	0	1,200円×79,039(税理士会会員数)
税理士法改正積立金繰上	9,000,000	9,000,000	0	
広告料	39,500,000	40,672,720	△ 1,172,720	全国税理士共栄会、日税連保険サービス他
雑収入	400,000	9,598	390,402	
合 計	273,113,581	273,895,899	△ 782,318	
【支出の部】		(単位：円)		
科 目	予算額（A）	決算額（B）	差異(A－B)	摘 要
事業費	61,875,000	42,064,631	19,810,369	国会対策、選挙対策、助成金、その他事業活動に伴う費用
広報活動費	57,660,000	55,236,945	2,423,055	機関紙発行費用他
大会費	4,800,000	2,239,737	2,560,263	会場費、議案書印刷費他
会議費	17,500,000	13,193,701	4,306,299	役員会、委員会の旅費他
旅費交通費	3,500,000	1,213,305	2,286,695	単位税政連、日税連、関連団体等会議出席に係る旅費他
印刷費	1,000,000	577,850	422,150	名刺、封筒他
通信費	1,000,000	919,947	80,053	郵便料金、電話料金等
渉外費	1,500,000	642,662	857,338	単位税政連、関連団体等への祝金他
人件費	9,000,000	8,400,000	600,000	
事務所費	3,000,000	2,599,031	400,969	賃料他
備品・消耗品費	900,000	295,250	604,750	コピー紙代等
雑費	500,000	318,776	181,224	振込手数料等
税理士法改正積立金繰入支出	1,000,000	1,000,000	0	
予 備 費	109,878,581	0	109,878,581	
次期繰越金		145,194,064	△145,194,064	
合 計	273,113,581	273,895,899	△ 782,318	
当期収入合計		144,529,118円		
当期支出合計		128,701,835円		
当期収支差額		15,827,283円		

国税不服申立制度について、本連盟は、日税連、単位税理士会及び単位税政連と連携して、国税審判官への税理士の登用を推進した。また、行政不服審査法により地方公共団体に設置等が義務付けられた審理員及び第三者機関委員として税理士が活用されるよう、地方公共団体等に対し	て要望した。租税教育に関して、日税連は、税を通して社会を考えることによる民主主義の理解や主権者としての社会参画意識を育む租税教育の重要性と、その担い手として税理士を活用すべきことを訴えており、本連盟は、日税連と連携してあらゆる機会を通じて税理士の能	力活用と租税教育の重要性を訴える等積極的に対応した。成年後見制度について、政府が進める成年後見制度利用促進基本計画に関して、日税連では、税理士の専門家としての能力をより一層活用すべくとして関係省庁に理解を求めており、本連盟は、日税連と連携して税理士の能	能力活用を訴える等積極的に対応した。9 税理士会の行う税務支援等について本連盟は、後援会の組織を通じて国会議員等に対して、①確定申告期をはじめとする無料税務相談②税務相談所における税務支援③各地の商工会議所、商工会、青色申告会・法人会（納税協会）、農	・漁協の団体等に税理士を派遣して行う税務相談、税務指導（記帳・決算指導を含む）等の小規模納税者支援事業を税理士会が実施していることへの理解と協力を要請した。特に、税理士会が確定申告期に行っている税務支援について理解を得るため、各単位税政連に対して推薦国会議員等による実態の視察を依頼し、状況等を説明するよう要請しているが、コロナ禍のため今年度も複数の単位税政連は当該視察を自粛した。	税連が建議している個人事業者番号の導入について、継続して要望するなど、日税連と連携して積極的に対応した。11 組織、財政の見直し及び広報活動について
--	--	--	---	---	--

第3号議案

令和4年度運動方針決定の件

令和4年度運動方針

自 令和4年7月1日 至 令和5年6月30日

一 運動方針
令和4年、新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、7月に第26回参議院議員通常選挙が行われる。本連盟は、選挙への対策について、単位税政連、後援会と連携して強力な運動を行う。
税制改正への対応については、日税連の建議実現に向け情報収集のさらなる強化に努めるとともに、納税者の立場からの幅広い議論がより一層推進されるよう、また、中小企業に過重な負担をもたらす改正が行われることのないよう検討と対策を積極的に推進する。
税務行政改善への対応については、納税環境整備に係る議論に対応し、納税者の権利利益の保護に資するよう検討と対策を積極的に推進する。
中小企業対策については、日本経済を支える中小企業の活性化に資する政策が実現するよう、日税連の基本方針に添い各党の関係議員、関係機関に働きかけるなど、本連盟は、情報の収集に努め、その

の動向に迅速的確に対応する。
税理士制度に大きな影響を与える制度改革や他士業資格制度の見直し等の動向について、本連盟は、情報の収集に努め、迅速的確に対応する。
地方公共団体における監査委員制度・外部監査制度、登録政治資金監査人制度、行政不服審査法の審理員・第三者機関委員制度への税理士の登用、租税教育等の税理士会の公益活動の推進については、日税連・単位税政連と連携のうえ、あらゆる機会を捉え迅速かつ積極的に対応する。
政府の災害関連税制等については、税理士の職能を活かした実務に即した提言を行い、速やかな災害からの復旧・復興に貢献するため日税連と連携して積極的に対応する。
社会保障・税番号制、電子申告について、公共的使命を持つ税務の専門家として、納税者の権利保護に配慮しつつ、事務負担が必要最小限となるよう、政府及び国会に対し積極的に対応する。

し積極的に対応する。これらの運動を推進するため、本連盟は、全国340に上る税理士による国会議員等後援会活動を活性化し、その力を最大限に発揮し、また、単位税政連と連携して地域に密着した政治活動を推進するべく、具体的課題に積極的に対応する。
本連盟は、税理士の社会的地位の向上を目指すし、日税連・単位税政連と連携、団結してわれわれが推薦する国会議員等の後援会活動を全国的に推進して、政治力と举会体制を一層強化し、国民の理解を得ながら、本連盟規約第4条に掲げる次の目的達成のための運動を強力に展開する。
1 進展する社会の要請に応え得る税理士制度の確立
2 公正で合理的な租税制度の確立
3 税理士の社会的地位の向上と権益の確保、拡充
二 重点運動
上記方針に基づき、本連盟の目的を達成するため、納税者のための真の代表を国会に送るとともに、推薦国会議員等の後援会をはじめ、あらゆる機会を通じて政治活動を行うこととし、さらなる税理士制度発展のために次の重点運動を強力に推進する。

第5号議案

令和4年度収支予算決定の件

収支予算書
自 令和4年7月1日 至 令和5年6月30日

【収入の部】(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	摘 要
前年度繰越金	145,194,064	129,366,781	
分担金	95,553,600	94,846,800	1,200円×79,628(税理士会会員数)
税理士法改正積立金繰入	0	9,000,000	
広告料	39,670,000	39,500,000	全国税理士共栄会、日税連保険サービス他
雑収入	100,000	400,000	定期大会祝金他
合 計	280,517,664	273,113,581	

【支出の部】(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	摘 要
事業費	49,160,000	61,875,000	国会対策、選挙対策、助成金、その他事業活動に伴う費用
広報活動費	59,540,000	57,660,000	機関紙発行費用他
大会費	17,000,000	4,800,000	会場費、議案書印刷費他
会議費	25,030,000	17,500,000	役員会、委員会の旅費他
旅費交通費	3,500,000	3,500,000	単位税政連、日税連、関連団体等会議出席に係る旅費他
印刷費	1,000,000	1,000,000	名刺、封筒他
通信費	1,000,000	1,000,000	郵便料金、電話料金等
渉外費	1,500,000	1,500,000	単位税政連、関連団体等への祝金他
人件費	9,000,000	9,000,000	賃料他
事務所費	3,000,000	3,000,000	
備品・消耗品費	500,000	900,000	コピー紙代等
雑 費	700,000	500,000	振込手数料等
税理士法改正積立金繰入支出	1,000,000	1,000,000	
予 備 費	108,587,664	109,878,581	
合 計	280,517,664	273,113,581	

1 国会活動対策を企

四 国対委員会

施策を進める。

他の委員会と連携し諸活動を支援するため、

盟の地域に密着した諸活動を展開する。

4 単位税理士政治連携強化を図る。

3 単位税理士政治連盟との連絡調整及び連携強化を図る。

2 本連盟組織の強化に向けての規約・規則等の見直しを検討する。

1 日本税理士会連合会の要望実現のために本連盟の組織活動のなお一層の統一強化を図る。

三 組織委員会

二 財務委員会

本連盟の財政の強化と健全な運営を図る。

六 税理士の業務及び職域に対する各種侵害行為を防止するための諸施策を進める。

五 税理士の社会的活用策、税理士の業務を確保・拡充するための諸施策を進める。

4 税理士の業務及び職域に係る情報の収集に努める。

3 日本税理士会連合会及び単位税理士政治連盟との協議、連絡調整を図る。

2 本連盟の長期的政策を検討する。

一 政策委員会

本年度運動方針に基づき、本連盟の具体的政策を策定する。

令和4年度組織活動方針決定の件

面立案するとともに、陳情等の具体的運動を実施する。

2 国政選挙における選挙対策を企画立案し、具体策を講ずる。

3 本連盟の事業遂行に必要な情報を収集し、各党政調会等との連携強化を図る。

4 国会議員の活動を積極的に支援することにも懇談会等を実施する。

5 政治資金規正法の理解と、適正な政治資金監査の普及に努める。

6 公職選挙法の理解と、選挙に対する正しい運動を展開する。

五 広報委員会

1 本連盟の機関紙を発行する。

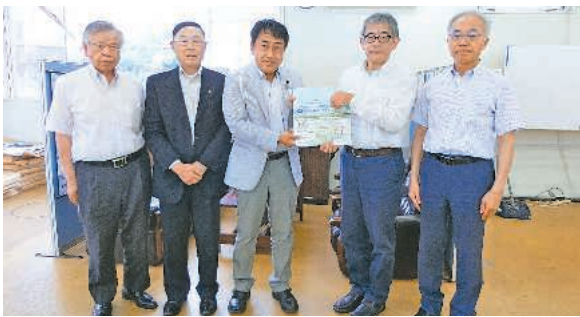
2 ホームページ及びメールマガジンを通じて、積極的な情報を発信する。

3 税理士業界を取り巻く各種情報の収集に努め、情報の提供を行う。

六 後援会対策委員会

単位税理士政治連盟における税理士による国会議員等後援会の組織の強化と活動の活性化を支援する。

い認識の研修と普及に努める。



斎藤洋明議員(自民・新潟3区)



越智隆雄議員(自民・比例東京)



後藤茂之議員(自民・長野4区)



竹谷とし子議員(公明・東京選挙区)



山田美樹議員(自民・東京1区)



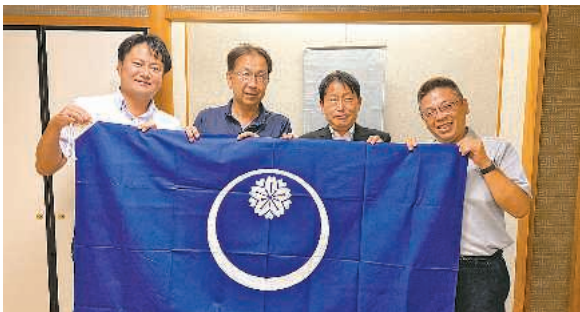
宮下一郎議員(自民・長野5区)



田中和徳議員(自民・神奈川10区)



平将明議員(自民・東京4区)



武村展英議員(自民・滋賀3区)



阿部知子議員(立民・神奈川12区)



土田慎議員(自民・東京13区)



西村康稔議員(自民・兵庫9区)



後藤祐一議員(立民・神奈川16区)



末松義規議員(立民・東京19区)



大串正樹議員(自民・比例近畿)



上田勇議員(公明・比例代表)



萩生田光一議員(自民・東京24区)



道下大樹議員(立民・北海道1区)



三浦信祐議員(公明・神奈川選挙区)



片山さつき議員(自民・比例代表)



和田義明議員(自民・北海道5区)



水野素子議員(立民・神奈川選挙区)



長島昭久議員(自民・比例東京)

写真で見る 税制改正陳情

8月末に各省庁から提出される税制改正要望に本連盟からの要望が反映されることを目指し、単位税政連に対し8月中の早期陳情を要請した。その模様を紹介する。



宮本周司議員(自民・比例代表)



大塚耕平議員(国民・愛知選挙区)



階猛議員(立民・岩手1区)



野上浩太郎議員(自民・富山選挙区)



大野泰正議員(自民・岐阜選挙区)



根本匠議員(自民・福島2区)



山崎正昭議員(自民・福井選挙区)



田畑裕明議員(自民・富山1区)



櫻井充議員(自民・宮城選挙区)



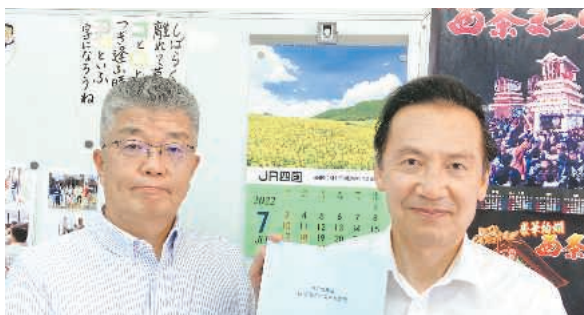
長谷川淳二議員(自民・愛媛4区)



上田英俊議員(自民・富山2区)



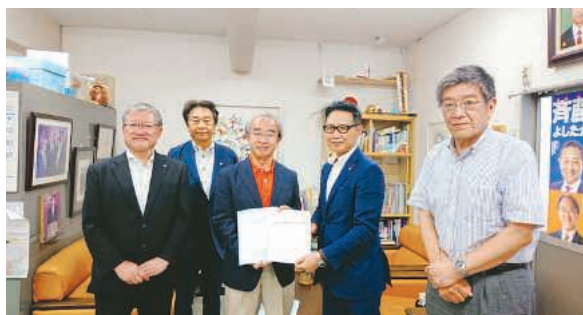
古川元久議員(国民・愛知2区)



白石洋一議員(立民・比例四国)



橘慶一郎議員(自民・富山3区)



近藤昭一議員(立民・愛知3区)



木原稔議員(自民・熊本1区)



小森卓郎議員(自民・石川1区)



棚橋泰文議員(自民・岐阜2区)



坂本哲志議員(自民・熊本3区)



佐々木紀議員(自民・石川2区)



武藤容治議員(自民・岐阜3区)



武井俊輔議員(自民・比例九州)



西田昭二議員(自民・石川3区)



藤川政人議員(自民・愛知選挙区)

第26回参議院議員選挙

日税政推薦候補当選者一覧

第26回参議院議員通常選挙における日税政推薦候補者のうち当選者は次のとおりである。

東京税理士政治連盟 5人

朝日健太郎	東京都選挙区	自由民主党	現
生稲 晃子	東京都選挙区	自由民主党	新
竹谷とし子	東京都選挙区	公明党	現
片山さつき	比例代表	自由民主党	現
青木 愛	比例代表	立憲民主党	現

東京地方税理士政治連盟 7人

三原じゅん子	神奈川県選挙区	自由民主党	現
浅尾慶一郎	神奈川県選挙区	自由民主党	元
三浦 信祐	神奈川県選挙区	公明党	現
水野もところ	神奈川県選挙区	立憲民主党	新
松沢しげふみ	神奈川県選挙区	日本維新の会	前
永井 学	山梨選挙区	自由民主党	新

千葉県税理士政治連盟 3人

片山さつき	比例代表	自由民主党	現
猪口 邦子	千葉県選挙区	自由民主党	現
うすい正一	千葉県選挙区	自由民主党	新
小西 洋之	千葉県選挙区	立憲民主党	現
上野 通子	栃木選挙区	自由民主党	現
中曽根弘文	群馬選挙区	自由民主党	現
関口 昌一	埼玉県選挙区	自由民主党	現
西田 実仁	埼玉県選挙区	公明党	現
上田 清司	埼玉県選挙区	無所属	現
高木 真理	埼玉県選挙区	立憲民主党	新
小林 一大	新潟選挙区	自由民主党	新

関東信越税理士政治連盟 8人

長谷川 岳	北海道選挙区	自由民主党	現
徳永 エリ	北海道選挙区	立憲民主党	現
船橋 利実	北海道選挙区	自由民主党	新

北海道税理士政治連盟 3人

熊野 正士	比例代表	公明党	現
こやり隆史	滋賀選挙区	自由民主党	現
鶴保 庸介	和歌山選挙区	自由民主党	現
佐藤 啓	奈良選挙区	自由民主党	現
伊藤 孝江	兵庫選挙区	公明党	現
末松 信介	兵庫選挙区	自由民主党	現
福山 哲郎	京都選挙区	立憲民主党	現
吉井 章	京都選挙区	自由民主党	新
石川 博崇	大阪選挙区	公明党	現
松川 るい	大阪選挙区	自由民主党	現

近畿税理士政治連盟 10人

片山さつき	比例代表	自由民主党	現
渡辺 猛之	岐阜選挙区	自由民主党	現
藤川 政人	愛知選挙区	自由民主党	現
斎藤 嘉隆	愛知選挙区	立憲民主党	現
伊藤たかえ	愛知選挙区	国民民主党	現
藤川 政人	愛知選挙区	自由民主党	現
斎藤 嘉隆	愛知選挙区	立憲民主党	現
伊藤たかえ	愛知選挙区	国民民主党	現
渡辺 猛之	岐阜選挙区	自由民主党	現
藤川 政人	愛知選挙区	自由民主党	現

東北税理士政治連盟 2人

船山 康江	山形選挙区	国民民主党	現
櫻井 充	宮城選挙区	自由民主党	現

名古屋税理士政治連盟 4人

岡田 直樹	石川選挙区	自由民主党	現
-------	-------	-------	---

東海税理士政治連盟 5人

藤川 政人	愛知選挙区	自由民主党	現
斎藤 嘉隆	愛知選挙区	立憲民主党	現
里見 隆治	愛知選挙区	公明党	現
伊藤たかえ	愛知選挙区	国民民主党	現
平山佐知子	静岡選挙区	無所属	現

北陸税理士政治連盟 3人

松村 祥史	熊本選挙区	自由民主党	現
松下 新平	宮崎選挙区	自由民主党	現
野村 哲郎	鹿児島選挙区	自由民主党	現

中国税理士政治連盟 4人

山崎 正昭	福井選挙区	自由民主党	現
野上浩太郎	富山選挙区	自由民主党	現
宮沢 洋一	広島選挙区	自由民主党	現
江島 潔	山口選挙区	自由民主党	現
青木 一彦	最・島根選挙区	自由民主党	現
片山さつき	比例代表	自由民主党	現

四国税理士政治連盟 3人

磯崎 仁彦	香川選挙区	自由民主党	現
山本 順三	愛媛選挙区	自由民主党	現
中西 祐介	徳・高知選挙区	自由民主党	現
大家 敏志	福岡選挙区	自由民主党	現
秋野 公造	福岡選挙区	公明党	現
古賀 之士	福岡選挙区	立憲民主党	現
福岡 資麿	佐賀選挙区	自由民主党	現
自見 英子	比例代表	自由民主党	現
窪田 哲也	比例代表	公明党	新
松村 祥史	熊本選挙区	自由民主党	現
松下 新平	宮崎選挙区	自由民主党	現
野村 哲郎	鹿児島選挙区	自由民主党	現

九州北部税理士政治連盟 6人

以上、延べ66名			
----------	--	--	--

全税共の 事業承継の不安を抱える関与先の力になります！

事業承継顧客紹介制度

M & A 等

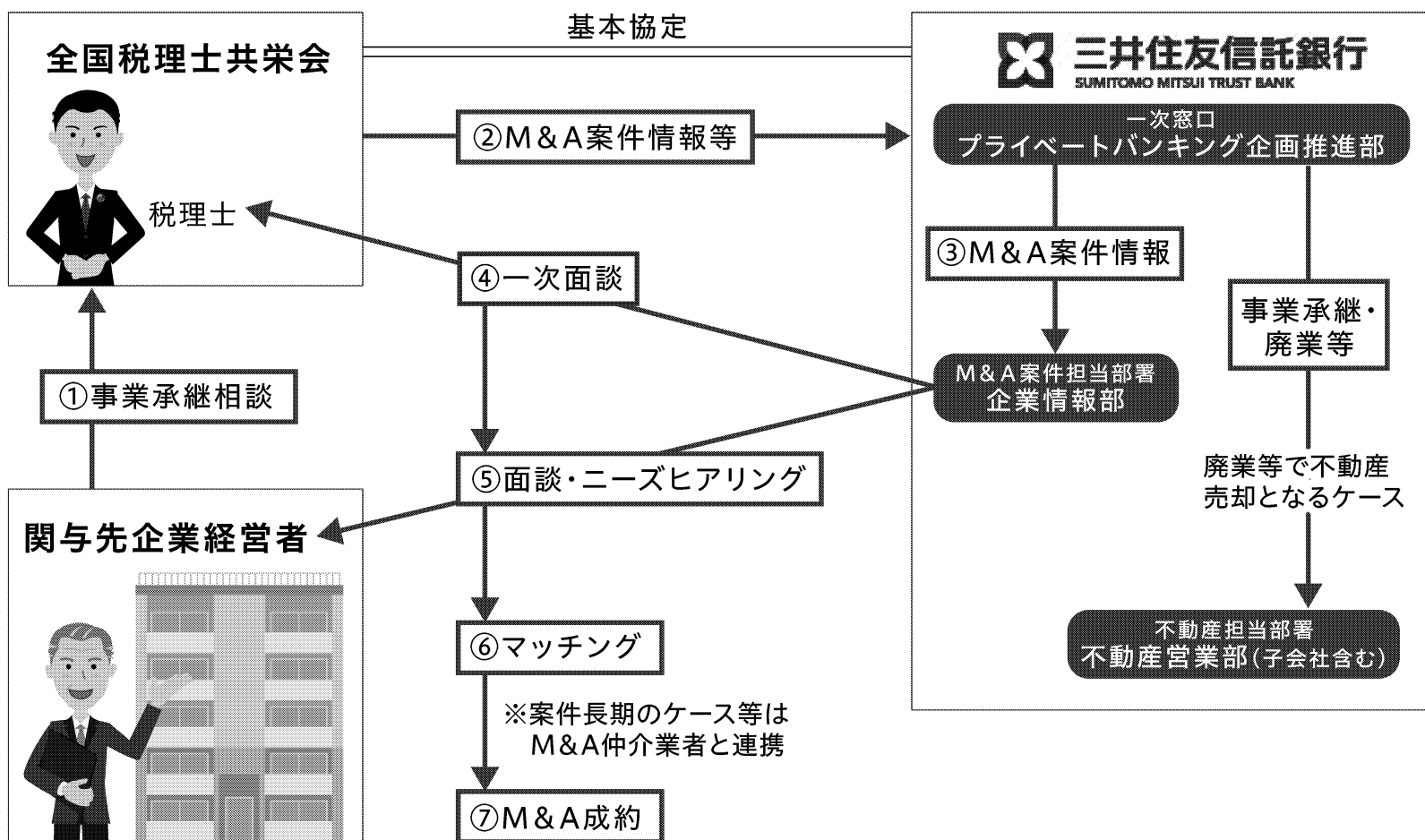
三井住友信託銀行の「事業承継(M&A等)に関する顧客紹介制度」は、M&Aのみならず、親族・従業員承継や、廃業に伴う不動産売却など、あらゆる角度から事業承継をサポートします。ぜひご利用ください。



三井住友信託銀行が全面サポート

関与先の円滑な事業承継を応援

ご相談時から、円滑な事業承継の実現に向けて顧問税理士と三井住友信託銀行が手を携えて進めて参ります。



※M&A成約時および廃業等における不動産売却時には税理士に手数料が支払われます。

本件に関するお問い合わせ先

三井住友信託銀行プライベートバンキング企画推進部 03-3286-8493

ご紹介に際してご留意いただきたい事項

- (1) 本制度は税理士先生からM&Aニーズをお持ちの関与先を三井住友信託銀行にご紹介いただく制度であり、同銀行の取扱商品・サービスにかかる勧誘・商品説明等は同銀行が行います。税理士先生は、お客さまに対して、三井住友信託銀行が取り扱う個別具体的な商品の勧誘や説明を行うことはできません。
- (2) ご紹介にあたっては、三井住友信託銀行への個人情報の提供について、関与先本人から事前の同意を得る必要があります。(三井住友信託銀行所定の「ご紹介票(兼同意書)」に、関与先さまのご署名をいただく必要があります。)
- (3) 遠隔地である場合など対応できないエリアもございます。あらかじめご承知おきください。

全国税理士共栄会

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-8 日本税理士会館4階 TEL 03(5740)8331(代) FAX 03(5740)8333

全税共の事業は、ホームページでご案内しています。 <http://www.zenzeikyo.com/>

全税共

検索



第37回

全国統一キャンペーン

期間/2022年9月~11月

始まりました!

「VIP大型総合保障制度」「全税共年金」の拡販にご協力をお願いいたします

関与先をご紹介ください

全税共のVIP大型総合保障制度・全税共年金は、
以下のようなニーズを抱えている関与先にお勧めです。

1. 大型の保障で事業承継対策を万全にしたい
2. 幹部社員の万一の保障や退職金の備えがしたい
3. 安心して医療が受けられる保障が欲しい
4. 公的年金を補完する年金制度に入りたい



ご紹介頂く際には「関与先紹介カード」をご利用ください

本共栄会は各地の税理士協同組合と協力して、VIPの拡販を目的とした「関与先紹介カード」による関与先紹介運動を進めています。紹介カードの詳細は所属の税理士協同組合に直接お問い合わせください。

関与先紹介カード

キャンペーンは、以下10社の生命保険会社の協力を得て進められています。
期間中、税理士事務所を訪問する営業職員にあたためたい対応をお願いいたします。

キャンペーン参加保険会社 ・朝日生命 ・第一生命 ・日本生命 ・ジブラルタ生命 ・明治安田生命
・メットライフ生命 ・住友生命 ・SOMPOひまわり生命 ・アクサ生命 ・富国生命

キャンペーンの成果は、税理士業界並びに社会公共の発展に役立てられています

円滑な事業承継等を実現する
VIP大型総合保障制度

充実したプランで関与先を応援

- 経営者大型保険(集団扱定期保険)
- 経営者保険総合プラン
- 経営者スーパープラン

<募集保険会社>

- 朝日生命 ●第一生命 ●日本生命 ●ジブラルタ生命 ●エヌエヌ生命
- 明治安田生命 ●メットライフ生命 ●住友生命 ●SOMPOひまわり生命
- アフラック ●アクサ生命 ●富国生命 ●三井住友海上あいおい生命
- オリックス生命 ●FWD生命

- 団体所得補償保険(無事故戻し20%) 保険料は団体割引30%
引受保険会社/損保ジャパン、東京海上日動火災

- 団体長期障害所得補償保険 保険料は団体割引30%
引受保険会社/損保ジャパン

- 新・団体医療保険 保険料は団体割引30%
引受保険会社/損保ジャパン

- 介護・がん補償保険
引受保険会社/東京海上日動火災

税理士・事務所職員、関与先等関係者のための
全税共年金 (拠出型企業年金保険)

公的年金の補完・老後の備えに

- 掛金は月々1万円から

生活設計に合わせて掛金を自由に設定できるため、無理なく無駄なく将来の設計ができます。

1口5千円、2口以上40口まで設定できる月払に加え、一括払もあります。

月払と一括払を組み合わせることで、より計画的な資産形成をすることが可能です。余裕資金の運用方法のひとつとしてご検討ください。(一括払は月払に比べ、積立金(脱退一時金額)が掛金累計額を早く上回ります。)

- 年金の受取方法は3種類

給付金請求時に次の3通りから選択できます。

- ① 10年確定年金 ※年金に代えて一時金でも受取ることができます。
- ② 15年確定年金
- ③ 10年保証期間付終身年金

<取扱保険会社>

- 第一生命 ●明治安田生命 ●日本生命 ●住友生命 ●富国生命

全国税理士共栄会

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-8 日本税理士会館4階 TEL 03(5740)8331(代) FAX 03(5740)8333

事業の詳細やその他の事業は全税共ホームページをご覧ください

全税共

検索

<http://www.zenzeikyo.com/>